

2026年度

編入学試験要項

試験日：2025年11月22日（土）

目次

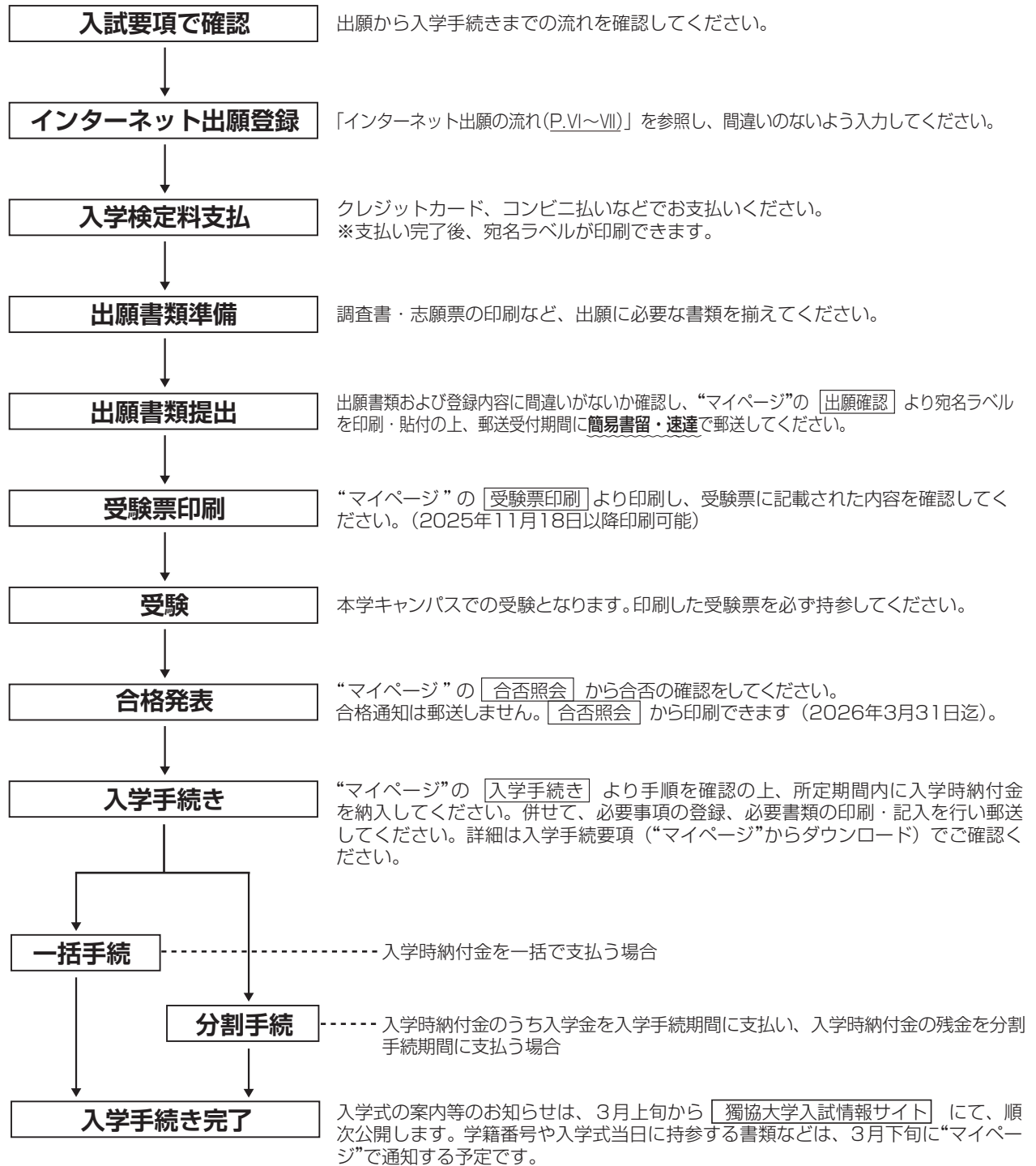
出願から入学手続きまでの流れ	1
募集人員／出願期間・試験日・合格発表日・入学手続き期間	2
試験科目・時間・配点	3
出願資格	4～6
出願書類	7
単位の認定について	8
入学検定料／受験者の宿泊／過去の入試問題	I
受験当日の注意	I～III
合格発表／入学手続き	IV
入学前の学習指導について／女子学生寮敬和館／マンション・アパートの紹介／国の教育ローン	V
参照：インターネット出願の流れ	VI～VII
試験会場案内図	VIII
獨協大学の教育目的とアドミッション・ポリシー	IX
入学試験当日の公共交通機関の遅延について／入学試験実施における不測事態対応について	IX

※病気・負傷などによる身体の障がい、その他心身の機能の障がいがあり、受験および就学上特別な配慮を必要とする場合には、10月24日（金）までに、入試課に必ずご相談ください。なお、状況によっては希望する措置が行えない場合もありますので、ご了承ください。

・獨協大学入試課 TEL：048-946-1900（直通）



出願から入学手続きまでの流れ



個人情報の取り扱いについて

- ・出願および入学手続きのためにお知らせいただいた住所・氏名・その他の個人情報は、入学試験実施(出願処理・試験実施)、合格発表、入学手続き、統計、分析およびこれらに付随する事項を行うために利用します。これらの業務の一部を獨協大学から当該業務の委託を受けた業者(以下、「委託業者」といいます)において行う場合があります。業務委託にあたっては、個人情報の安全管理が図られるよう、委託業者に対する必要かつ適正な管理を行っています。
- ・お知らせいただいた個人情報は、上記の目的のみに利用し、本学ならびに委託業者がその業務を越えて利用することはありません。

編入学試験

出願後に書類審査を行います。審査の結果は、2025年11月6日（木）を目途に書面にてご連絡いたします。

募集人員

学 部	学 科	募 集 人 員	
		第2学年編入	第3学年編入
外 国 語	ド イ ツ 語	若干名	若干名
	英 語		
	フ ラ ン ス 語		
	交 流 文 化		
国際教養	言 語 文 化		
経 済	経 済		
	経 営		
	国際環境経済		
法	法 律		
	国 際 関 係 法		
	総 合 政 策		

*「学士」の学位を保有している者は、第3学年編入に出願してください。

出願期間・試験日・合格発表日・入学手続期間

出願期間 ネット出願登録・入金・書類郵送受付(消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続期間	分割手続期間
10月1日(水)10時～10月7日(火) 登録締切：出願期間最終日の17時 入金締切：出願期間最終日の18時 “マイページ”は、9月24日(水)10時から登録開始	11月22日(土)	12月4日(木) 9時* *“マイページ”^{〔合格照会〕} での発表開始時間	12月4日(木) } 12月15日(月) (郵送・消印有効)	2026年 1月13日(火) } 1月16日(金)

試験科目・時間・配点

第2学年編入

学 部	学 科	試験時間／試験科目／配点						
外国語	ド イ ツ 語	9:05	9:10～9:30	9:30～10:30	10:45～11:00	11:00～12:00	12:45～13:00	13:00～
		集 合	試験 ガイダンス	ドイツ語 (100点)	試験 ガイダンス	小論文 (100点)	面接 ガイダンス	面接 (独語と日本語) (段階評価)
	9:30～10:30			10:45～11:00	11:00～			
	小論文 (英語による出題(課題)に 対して、日本語で記述) (100点)			面接 ガイダンス	面接 (英語と日本語) (段階評価)			
	9:30～10:30			10:45～11:00	11:00～12:00	12:45～13:00	13:00～	
	フ ラ ンス 語	フランス語 (100点)	試験 ガイダンス	小論文 (100点)	面接 ガイダンス	面接 (仏語と日本語) (段階評価)		
交 流 文 化	9:30～10:30	10:45～11:00	11:00～					
			小論文 (英語による出題(課題)に 対して、日本語で記述) (100点)	面接 ガイダンス	面接 (英語と日本語) (段階評価)			
国際 教養	言 語 文 化	10:40	10:45～11:00	11:00～12:00	12:45～13:00	13:00～		
		集 合	試験 ガイダンス	小論文 (100点)	面接 ガイダンス	面接 (段階評価)		
経済	経 済	9:05	9:10～9:30	9:30～10:30	10:45～11:00	11:00～		
	経 営 国際環境経済	集 合	試験 ガイダンス	小論文 (100点)	面接 ガイダンス	面接 (段階評価)		
法	法 律	9:05	9:10～9:30	9:30～10:30	10:45～11:00	11:00～12:00	12:45～13:00	13:00～
	国 際 関 係 法 総 合 政 策	集 合	試験 ガイダンス	外国語*1 (英語、ドイツ語、フランス語の いずれか1言語を選択) (100点)	試験 ガイダンス	小論文 (法学、政治学の基礎的な 問題に関するもの) (100点)	面接 ガイダンス	面接 (段階評価)

休憩時間：[12:00～12:45]

*1 ドイツ語・フランス語を選択する場合、本学が貸与する辞書(独和・和独・仏和・和仏)の使用を可とします。

第3学年編入

学 部 学 科		試験時間／試験科目／配点								
外国語	ド イ ツ 語	集 合	試験 ガイダンス	9:05	9:10～9:30	9:30～10:30	10:45～11:00	11:00～12:00	12:45～13:00	13:00～
				ドイツ語 (100点)	試験 ガイダンス	小論文 (100点)	面接 ガイダンス	面接 (独語と日本語) (段階評価)		
	英 語			9:30～10:30	10:45～11:00	11:00～				
				小論文 (英語による出題(課題)に 対して、日本語で記述) (100点)	面接 ガイダンス	面接 (英語と日本語) (段階評価)				
	フ ラ ンス 語			9:30～10:30	10:45～11:00	11:00～12:00	12:45～13:00	13:00～		
				フランス語 (100点)	試験 ガイダンス	小論文 (100点)	面接 ガイダンス	面接 (仏語と日本語) (段階評価)		
	交 流 文 化			9:30～10:30	10:45～11:00	11:00～				
				小論文 (英語による出題(課題)に 対して、日本語で記述) (100点)	面接 ガイダンス	面接 (英語と日本語) (段階評価)				
	国際 教養			言 語 文 化	9:30～10:30	10:45～11:00	11:00～12:00	12:45～13:00	13:00～	
					スペイン語、中国語、 又は韓国語から 1言語を選択 *2 (100点)	試験 ガイダンス	小論文 (100点)	面接 ガイダンス	面接 (段階評価)	
経済	経 済 経 営 国際環境経済	9:30～10:30	10:45～11:00	11:00～						
		小論文 (100点)	面接 ガイダンス	面接 (段階評価)						
法	法 律 国際関係法 総合政策	集 合	試験 ガイダンス	10:40	10:45～11:00	11:00～12:00	12:45～13:00	13:00～		
				小論文 (法学、政治学の 基礎的な問題に関するもの) (100点)	面接 ガイダンス	面接 (段階評価)				

休憩時間：[12:00～12:45]

*2 入学後履修する言語を受験科目とすること。入学後の履修言語の変更は認めない。日本語を母語としない外国人が受験する場合、受験科目・履修言語は日本語とする。

出 願 資 格

第2学年編入

下記のいずれか一つの要件を満たしている者（2026年3月31日までに要件を満たす者を含む）で、かつ、志望する学部学科の定める下記（別表Ⅰ）の出願基準を満たしていること。

- 1) 大学の第1学年課程を修了している者。
- 2) 短期大学を卒業している者。
- 3) 高等専門学校を卒業している者。
- 4) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了している者。

（別表Ⅰ）出願基準に関わる単位数については、本学の単位算定方法を基準とします。

学部	学 科	出 願 基 準
外国語	ドイツ語	(1) 全学共通授業科目、又は外国語学部共通科目に相当する科目について、2科目以上、かつ、12単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 外国語科目4単位以上を修得（見込を含む）していること。 (3) 上記要件に加え、出願資格基準別表のいずれか一つを満たしていること。
	英語	(1) 英語・ドイツ語、英語・フランス語、英語・スペイン語、英語・中国語、又は英語・韓国語の2科目8単位以上（英語4単位以上を含む）、又は英語1科目8単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 上記要件に加え、出願資格基準別表のいずれか一つを満たしていること。
	フランス語	(1) 全学共通授業科目、又は外国語学部共通科目に相当する科目について、3科目以上、かつ、12単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 外国語科目4単位以上を修得（見込を含む）していること。 (3) 上記要件に加え、出願資格基準別表のいずれか一つを満たしていること。
	交流文化	(1) 英語8単位以上、かつ、ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・韓国語のいずれか1言語4単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 上記要件に加え、出願資格基準別表のいずれか一つを満たしていること。
国際教養	言語文化	(1) 英語8単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 全学共通授業科目に相当する科目について、12単位以上を修得（見込を含む）していること。 (3) 上記要件に加え、出願資格基準別表のいずれか一つを満たしていること。 英語8単位以上については、それに相応する資格をもって代えることができる。
経済	経 済 営	(1) 英語の科目について4単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 経済学部の学部共通科目、学科基礎科目、又は全学共通授業科目に相当する科目について、3科目以上、かつ、12単位以上を修得（見込を含む）していること。 (3) 上記要件に加え、出願資格基準別表のいずれか一つを満たしていること。
	国際環境経済	(1) 英語6単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 経済学部の学部共通科目、学科基礎科目、又は全学共通授業科目に相当する科目について、3科目以上、かつ、12単位以上を修得（見込を含む）していること。 (3) 上記要件に加え、出願資格基準別表のいずれか一つを満たしていること。
法	法 律	(1) 全学共通授業科目に相当する科目について、3科目以上、かつ、12単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 英語・ドイツ語・フランス語のうちいずれか1科目4単位以上を修得（見込を含む）していること。
	国際関係法	(1) 全学共通授業科目に相当する科目について、3科目以上、かつ、12単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 英語を6単位以上修得（見込を含む）していること。但し、英語を母語とする者、又はこれに準ずる者については、他の言語の修得をもって代えることができる。
	総合政策	(1) 全学共通授業科目に相当する科目について、3科目以上、かつ、12単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 英語を6単位以上修得（見込を含む）していること。但し、英語を母語とする者、又はこれに準ずる者については、他の言語の修得をもって代えることができる。

第3学年編入

下記のいずれか一つの要件を満たしている者（2026年3月31日までに要件を満たす者を含む）で、かつ、志望する学部学科の定める下記（別表Ⅱ）の出願基準を満たしていること。

- 1) 大学の第2学年課程を修了している者。
- 2) 短期大学を卒業している者。
- 3) 高等専門学校を卒業している者。
- 4) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了している者。

（別表Ⅱ）

出願基準に関わる単位数については、本学の単位算定方法を基準とします。

英語学科および交流文化学科以外の学科においても、単位認定可能な科目の状況および試験結果によって第2学年編入となる場合があります。

学部	学 科	出 願 基 準
外国語	ドイツ語	(1) 全学共通授業科目、又は外国語学部共通科目に相当する科目について、5科目以上、かつ、20単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 外国語科目8単位以上を修得（見込を含む）していること。 (3) 上記要件に加え、出願資格基準別表のいずれか一つを満たしていること。
	英語	(1) 英語4単位以上、かつ、ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・韓国語のいずれか4単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 62単位以上を修得（見込を含む）していること。 (3) 上記要件に加え、出願資格基準別表のいずれか一つを満たしていること。 ※本学で修得した単位と認定される単位数が42単位以下の場合は、3年次編入を志望している場合も2年次として合格させる。
	フランス語	(1) 全学共通授業科目、又は外国語学部共通科目に相当する科目について、5科目以上、かつ、20単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 外国語科目8単位以上を修得（見込を含む）していること。 (3) 上記要件に加え、出願資格基準別表のいずれか一つを満たしていること。
	交流文化	(1) 英語15単位以上、かつ、ドイツ語・フランス語・スペイン語・中国語・韓国語のいずれか1言語8単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 62単位以上を修得（見込を含む）していること。 (3) 上記要件に加え、出願資格基準別表のいずれか一つを満たしていること。 ※本学で修得した単位と認定される単位数が42単位以下の場合は、3年次編入を志望している場合も2年次として合格させる。
国際教養	言語文化	(1) 英語8単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) スペイン語・中国語・韓国語のいずれか1科目を8単位以上修得（見込を含む）していること。 (3) 全学共通授業科目に相当する科目を20単位以上修得（見込を含む）していること。 (4) 上記要件に加え、出願資格基準別表のいずれか一つを満たしていること。 英語8単位以上、およびスペイン語・中国語・韓国語のいずれか1科目8単位以上については、それに相応する資格をもって代えることができる。
経済	経済	(1) 英語の科目について6単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 経済学部の学部共通科目、学科基礎科目、又は全学共通授業科目に相当する科目について、5科目以上、かつ、20単位以上を修得（見込を含む）していること。 (3) 上記を除く経済学部の科目群に相当する科目について7科目以上、かつ、28単位以上を修得（見込を含む）していること。 (4) 上記要件に加え、出願資格基準別表のいずれか一つを満たしていること。
	国際環境経済	(1) 英語10単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 経済学部の学部共通科目、学科基礎科目、又は全学共通授業科目に相当する科目について、5科目以上、かつ、20単位以上を修得（見込を含む）していること。 (3) 上記を除く経済学部の科目群に相当する科目について7科目以上、かつ、28単位以上を修得（見込を含む）していること。 (4) 上記要件に加え、出願資格基準別表のいずれか一つを満たしていること。
法	法律	(1) 全学共通授業科目に相当する科目について、5科目以上、かつ、20単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 英語・ドイツ語・フランス語のうち1科目以上、かつ、8単位以上を修得（見込を含む）していること。 (3) 法律学科専門科目に相当する科目について、6科目以上、24単位以上を修得（見込を含む）していること。
	国際関係法	(1) 全学共通授業科目に相当する科目について、5科目以上、かつ、20単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 英語を12単位以上修得（見込を含む）していること。但し、英語を母語とする者、又はこれに準ずる者については、他の言語の修得をもって代えることができる。 (3) 出身校の専門科目を6科目以上、かつ、24単位以上修得（見込を含む）していること。但し、そのうち3科目は国際関係法学科専門科目に相当する科目を修得していること。
	総合政策	(1) 全学共通授業科目に相当する科目について、5科目以上、かつ、20単位以上を修得（見込を含む）していること。 (2) 英語を12単位以上修得（見込を含む）していること。但し、英語を母語とする者、又はこれに準ずる者については、他の言語の修得をもって代えることができる。 (3) 出身校の専門科目を6科目以上、かつ、24単位以上修得（見込を含む）していること。但し、そのうち3科目は総合政策学科専門科目に相当する科目を修得していること。

■出願資格基準別表： 第2学年編入

学部	学 科	実用英語 技能検定 (※1)	TEAP (R+L,W,S) (※2)	TEAP CBT (※2)	TOEFL iBT® (※3)	TOEIC® L&R+ TOEIC® S&W (※4)	IELTS™ (※5)	ケンブリッジ 英語検定 (English スケールスコア)
外国語	ドイツ語	CSE2100	240点	365点	53点	900点	4.5	147
	英語	CSE2300	340点	615点	72点	1095点	5.5	160
	フランス語	CSE2100	240点	365点	53点	900点	4.5	147
	交流文化	CSE2300	340点	615点	72点	1095点	5.5	160
教国 養際	言語文化	CSE2200	280点	550点	64点	1030点	4.5	151
経 済	経済	CSE2050	210点	310点	57点	790点	4.5	147
	経営	CSE2050	210点	310点	57点	790点	4.5	147
	国際環境経済	CSE2150	240点	365点	63点	860点	4.5	147

■出願資格基準別表： 第3学年編入

学部	学 科	実用英語 技能検定 (※1)	TEAP (R+L,W,S) (※2)	TEAP CBT (※2)	TOEFL iBT® (※3)	TOEIC® L&R+ TOEIC® S&W (※4)	IELTS™ (※5)	ケンブリッジ 英語検定 (English スケールスコア)
外国語	ドイツ語	CSE2100	240点	365点	53点	900点	4.5	147
	英語	CSE2600	370点	695点	94点	1300点	6.5	179
	フランス語	CSE2100	240点	365点	53点	900点	4.5	147
	交流文化	CSE2600	370点	695点	94点	1300点	6.5	179
教国 養際	言語文化	CSE2580	370点	695点	90点	1250点	6.0	174
経 済	経済	CSE2050	—	—	57点	790点	4.5	147
	経営	CSE2050	—	—	57点	790点	4.5	147
	国際環境経済	CSE2150	—	—	63点	860点	4.5	147

資格は、2023年4月以降に取得したものを有効とします。

※1 実用英語技能検定は、従来型、S-CBT、S-Interviewを出願資格の対象とします。

※2 TEAP(R+L,W,S)、TEAP CBTは、同一試験日のスコアの合計点に限りです。

※3 TOEFL iBT®のスコアは、Test Date スコア又はMyBest®スコアを出願資格の対象とします。TOEFL ITP®テストは出願資格の対象外です。

※4 正式名称TOEIC® Listening & Reading Testと、TOEIC® Speaking & Writing Testsの合計点。国内で実施された公開テストの公式スコアのみに有効(IPテストは出願資格の対象外)です。

※5 Academic Moduleのみに有効です。

出 願 書 類

* 提出された出願書類は、原則、返却しません（(6)・(7)を除く）。

* 本学所定様式は、インターネット出願サイトの「ガイダンスページ（P.VI **1** STEP2参照）」より印刷してください。

(1) 志願票

インターネット出願サイトで必要事項を入力し、入学検定料の支払い後、印刷してください。

(2) 志望理由書（本学所定様式／ガイダンスページより印刷の上、自筆で記入）

(3) 出願資格を証明する書類（未卒者は出願前3か月以内に発行された書類に限る）

未 卒 者	既 卒 者
①修了（見込）証明書又は卒業見込証明書 1通 *上記書類が提出できない場合は、在学証明書を提出してください。 ②成績証明書 1通 ③単位修得見込証明書 1通（年度末までに修得見込の科目全てが記載されたもの） *単位修得見込証明書が発行されない場合は、履修登録表を提出してください。 <u>秋学期の履修登録が出願期間に間に合わない場合、出願時に時間割表を同封し、証明書発行後、速達で送ってください。</u> なお、出願時にその旨を記したメモを入れてください。	①卒業証明書 1通 ②成績証明書 1通
	退 学 者 ①在籍証明書 1通 ②成績証明書 1通
専修学校専門課程修了（見込）者については、専修学校が発行する「修学年限2年以上、かつ、修了に必要な総授業時間が1,700時間以上又は62単位以上であることを満たす」ことの証明書をあわせて提出してください。	

(4) 編入学試験出願資格申請書（本学所定様式／ガイダンスページよりダウンロードの上、入力して作成・印刷）

出身校で修得（見込を含む）した科目の中で、志望学科の出願資格に相当する科目と単位数および年間総授業時間数を入力してください。なお、該当すると思われる科目は、証明書に記載の科目名で全て入力してください。複数の出願要件がある学科は、要件ごとに分けて入力してください。

注1) 各学科の授業科目については、獨協大学HPを参照してください。

<https://www.dokkyo.ac.jp/research/syllabus/>

注2) 外国語科目2単位は、年間授業時間数2,700分を基準とします（2025年度実績）。

注3) 総授業時間数の欄には、出身校の 1回の授業時間(分) × 取得した科目の年間授業回数 = 総時間数(分) を入力してください。

(5) 出願基準に該当する各種試験等の合格証明書又は成績証明書（該当学科志願者のみ提出）

コピー可。但し、パソコンで確認した成績をプリントアウトしたものは証明書として認めません（TOEICのデジタル公式認定証を除く）。

注)「実用英語技能検定」による出願者は、「合格証明書」「英検CSEスコア証明書」「個人成績表」のいずれかのコピーを提出してください。

注)再発行等の理由で出願書類に同封できない場合は、「各種検定証明書 遅延願（本学所定様式／ガイダンスページより印刷）」と成績がわかるもの（成績が表示されているスクリーンショットを印刷したもの等）を他の出願書類と併せて提出し、証明書が届き次第、速やかに郵送してください。

(6) 学校要覧

学修するにあたり所属学部・学科・専攻の履修に関する基本的事項が掲載されている資料。単位の算定方法・講義時間が記載されているページに必ず付箋を付けてください。

(7) シラバス

講義の概要・単位の算定方法・講義期間（週数／年）・授業時間（1回の授業時間（分）、週の授業回数）などが記載されている資料。

* 日本語又は英語によるものとし、それ以外の言語の場合は、和訳又は英訳を添付してください。

* 出願資格申請書に記入した科目全てについて、該当ページに必ず付箋を付けてください。

(6)・(7)の提出書類は、資格審査に際して重要な資料となります。審査を円滑に進めるため、単位の算定方法・講義期間・授業時間・履修した講義概要の記載ページに付箋および印を必ず付けてください。提出書類については、資格審査の結果通知とあわせて、返送いたします。
 なお、出身校で修得した単位・科目（見込も含む）が、本学の出願資格として定める単位・科目（P.4～6）に該当するかについての事前問い合わせにはお答えできません。

(8) 出身学校案内（パンフレット）

専修学校および海外の大学・短大からの編入志願者のみ提出してください。

* 日本語又は英語によるものとし、それ以外の言語の場合は、和訳又は英訳を添付してください。

(9) 高等学校卒業から現在までの履歴書（本学所定様式／ガイダンスページよりダウンロードの上、入力して作成・印刷）

専修学校および海外の大学・短大からの編入志願者のみ提出してください。

単位の認定について

大学・短期大学・専門学校で修得した単位について認定を申請することができます。また、入学以前に取得した資格（語学・簿記・情報処理関係）のレベルに応じて単位認定の申請が可能です。

編入者認定単位

第2学年編入

学部	学 科	認 定 単 位
外国語	ド イ ツ 語	44単位まで
	英 語	42単位まで
	フ ラ ン ス 語	42単位まで
	交 流 文 化	42単位まで
国際教養	言 語 文 化	42単位まで
経済	経 済	44単位まで
	経 営	44単位まで
	国際環境経済	44単位まで
法	法 律	36単位まで
	国 際 関 係 法	38単位まで
	総 合 政 策	38単位まで

第3学年編入

学部	学 科	認 定 単 位
外国語	ド イ ツ 語	60単位まで
	英 語	60単位まで
	フ ラ ン ス 語	60単位まで
	交 流 文 化	60単位まで
国際教養	言 語 文 化	60単位まで
経済	経 済	60単位まで
	経 営	60単位まで
	国際環境経済	60単位まで
法	法 律	60単位まで
	国 際 関 係 法	60単位まで
	総 合 政 策	60単位まで

各種共通事項

入学検定料 35,000円

< 支払い方法・手数料 >

- ・クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、銀行ATM(ペイジー)でのお支払いが可能です。
 - ・入学検定料のほかに、別途サービス利用料(1,100円)が必要になります。
 - ※ 支払後の出願に関わる登録内容の修正・変更は一切できませんので、必ず出願内容を確認の上、お支払いください。
 - ・“マイページ”の「**出願確認**」よりお支払いサイトへ移動し、支払い方法を選択してください。
 - ・クレジットカード、ネットバンキングでご利用の場合、画面の指示に従い支払い手続きを完了させてください。
 - ・コンビニエンスストア、銀行ATM(ペイジー)をご利用の場合、支払い機関を選択の上、「お支払い情報」を取得してください。発行された番号を印刷するかメモに控え、支払い機関へ持参し、入学検定料をお支払いください。
- 支払い方法の詳細はガイダンスページ、お支払いサイトにてご確認ください。

< 入学検定料の返金について >

一度納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下の「1. 入学検定料返還請求事由」のいずれかに該当し、かつ、「入学検定料返還願」(獨協大学へ連絡後、マイページより印刷可)にて請求し、受理された場合はWeb出願システム利用料と振込手数料を除く入学検定料を返還します。

1. 入学検定料返還請求事由

- ① 入学検定料を納入したが、出願期限までに¹出願書類を提出しなかった。
- ② 入学検定料を納入し、出願書類を提出したが出願資格が満たされなかった。

2. 返還請求方法

獨協大学入試課へ電話にて連絡後、「入学検定料返還願」を簡易書留で郵送してください。「入学検定料返還願」は、獨協大学へ連絡後、印刷可能になります。必要事項を記入・捺印の上、請求締切日(消印有効)までに郵送してください。

3. 請求締切日

2025年11月21日(金)17時(Q(課題研究)入試のみ2025年10月24日(金)17時)

請求期限を過ぎた返還請求については、一切応じません。

入学検定料の返還は請求受理後1ヵ月程度かかります。

受験者の宿泊

本学周辺には宿泊施設が少ないので、早めに旅行会社等を通じて予約しておくことをお勧めします。宿泊場所としては、東武スカイツリーライン沿線や上野・秋葉原など東京メトロ日比谷線沿線が便利です。

過去の入試問題

「英語」と「小論文」の問題は、獨協大学入試情報サイトに掲載しています。
掲載先：<https://nyushi.dokkyo.ac.jp/nyushi/kakomon>



受験当日の注意

1. 試験場

- ・大学構内に掲示される試験教室および面接教室の割当て、各自教室をご確認ください。
- ・**集合時間までに**指定された試験教室に入り、机上の受験番号シールの記号と番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。また、受験票は試験監督者が見やすいように4つ折りにし、受験番号の表示されている面を上にして、受験番号シールの手前に置いてください。
- ・建物内は禁煙です。

2. 試験当日の所持品

- ・受験票：“マイページ”より当該試験日の受験票を印刷・持参の上、常に携行してください。
試験当日に受験票を忘れた場合は、受験票再発行所(中央棟1階 Dokkyo Admissions Office)までお越しください(P.VIII参照)。
- ・昼食：必要な場合は、各自持参し、自席で食事を取ってください(学内での昼食の提供・販売はありません)。
- ・時計：各自持参してください。試験室に時計はありません。また、時計の貸し出しは行いません。

- ・筆記用具等：下表を参照してください。

試験中の使用を認めるもの	試験中の使用を認めないもの（一例）
・黒鉛筆、シャープペンシル（HB又はBのみ。和歌・格言等が印刷されているものは不可） ・プラスチック製の消しゴム（ケースを外し、無地のもの） ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可） ・時計（時刻以外を表示する機能を有するものやそれらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは使用不可） ・眼鏡 ・マスク	・携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端末等の電子通信機器 ・携帯音楽プレーヤー、ICレコーダー等、音を発するもの ・時計やストップウォッチのアラーム機能や時報機能（事前に必ず解除又は停止しておくこと） ・定規（定規機能を備えた文具を含む） ・コンパス、分度器 ・翻訳機、電子辞書、電卓、そろばん ・万年筆、ボールペン、赤ペン、色鉛筆、マーカーペン、付箋 ・筆入れ（ペンケース） ・耳栓 ・イヤホン ・飲食物

3. 服装等の注意

- ・上履き不要・服装自由です。
- ・試験室の換気のため窓や扉の開放を行う時間帯があるので、上着など暖かい服装を持参してください。また、試験室内の室温調整には留意しますが、座席の位置によって室温の感じ方が異なる場合もありますので、体温調整の可能な服装をお勧めします。
- ・文字や地図等がプリントされている上着等の着用は認めません。
着用している場合は、脱いでもらうこともあります。
- ・帽子、サングラス等の着用は特別に許可された者以外認めません。
- ・着衣について、試験監督者から指示があった場合は従ってください。

4. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や試験監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。試験当日までの体調管理には、十分注意してください。

5. 試験時間中の注意

- ・試験開始後20分以降の遅刻は認めません。
- ・試験場、試験室内においては、試験監督者および係員の指示に従ってください。
- ・受験者は、受験すべき試験科目を全て受験しなければなりません。また、受験番号・氏名の記入がない答案は無効になります。
- ・受験票のほか、前述2.の「試験中の使用を認めるもの」以外のものは、机の上に置かないでください。
携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、スマートウォッチを含むウェアラブル端末等の電子通信機器を身につけてはいけません。電源を切ったかばん等に入れ、机の下に置いてください。あらかじめ電源が切れていることを確認しておいてください。電源を切れない通信機器を試験室に持ち込むことはできません。また、アラーム機能等により稼働する可能性がある通信機器は、稼働しないように設定した上で電源を切ってください。試験中にこれらの通信機器や時計等の音・振動等が発生し、発生源のかばん等が特定できた場合、持ち主の同意なく試験監督者が試験室外に持ち出すことがあります。これらの通信機能を備えた機器を時計として使用することはできません。試験室に時計はありませんので各自持参してください。
- ・試験時間中に、ハンカチ、ティッシュペーパー、座布団、ひざ掛け、点眼薬、点鼻薬等を使用したい場合は、試験監督者の許可を得て使用してください。
- ・耳栓は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。

- ・試験室は、受験学科や受験番号によって割り当てられますが、施設、建物、階数等によって試験室の大きさや室温等の環境が異なります。また、机、椅子、空調、遮光設備、音響設備等の試験室による相違は一切考慮しません。
- ・生活騒音（航空機、自動車、風雨、空調音、動物の鳴き声、周辺の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動音等）については、特別な措置は原則として行いません。
- ・試験時間中に鉛筆等を床に落とした場合は、挙手し、試験監督者の許可を得てから拾ってください。
- ・試験時間中に体調不良により受験に耐えられなくなった場合は、試験監督者に申し出てください。
但し、**受験を中断した場合（移動や休養に時間を要した場合も含む）でも、試験時間の延長は認めません。**
- ・答案作成が完了しても、試験時間中の退室は認めません。

6. 不正行為

- ・本学ではすべての受験者が公正に受験できるよう入学試験を厳正に行います。
- (1) 以下のような行為を行った場合、不正行為とみなします。
 - ① 出願の際、本学に提出した書類・資料、提供した情報等について偽造・虚偽記載・剽窃があった場合。
 - ② カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパーや参考書等を隠し持つ、使用すること、撮影すること、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わるなど）。
 - ③ 試験時間中に使用を認められていないものを使用すること。
 - ④ 筆記試験において、「解答ははじめ。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
 - ⑤ 筆記試験において、「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて、問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - ⑥ 試験時間中に答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ⑦ 試験時間中に携帯電話をはじめとする電子通信機器等を身につけること、使用すること。
 - ⑧ 試験時間中に携帯電話等や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - ⑨ 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑩ 試験場において、試験監督者や係員の指示に従わないこと。
 - ⑪ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑫ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- (2) 不正行為と認められた場合、次のように対処します。
 - 当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めない（入学検定料は返還しない）。
 - 当該年度における本学のすべての入学試験の結果を無効とする。
 - 悪質と認められた場合は、警察に被害届を提出する場合もある。

7. その他の注意

不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表を実施することが困難であると本学が判断した場合は、延期等の対応措置をとることがあります。但し、このことに伴う受験者の個人的損害について、原則として本学は責任を負いません。なお、上記に関する対応や追加の連絡が生じた場合は、本学ホームページで周知し、在籍している高等学校（中等教育学校）にもお知らせしますので、必ず最新情報を確認してください。

獨協大学 入試情報サイト：<https://nyushi.dokkyo.ac.jp/>



合格発表

1. 合格発表方法

インターネット出願サイト“マイページ”の **合否照会** にて確認できます。

“マイページ”にアクセス

<https://exam-entry.52school.com/dokkyo/my/session/create>



“マイページ”にログイン後、**合否照会** メニューから合否結果を確認できます。



2. 合格通知書について

本学では、合格通知書の郵送は行いません。必要な場合は、**合否照会** から印刷してください。
印刷可能期限を過ぎると印刷できませんのでご注意ください。

・印刷可能期限：2026年3月31日

入学手続き

●入学手続き期間 2025年12月4日(木)～12月15日(月)郵送・消印有効

(Q(課題探究)入試のみ2025年10月30日(木)～11月7日(金))

金融機関や公的機関による融資を受ける場合、融資を受けるまでに時間がかかる場合があります。融資を希望する場合は、早めに各機関の窓口にご相談し、上記手続き期間内に入学時納付金(786,800円又は190,000円)を納入できるよう準備をしてください。

●入学手続き方法 “マイページ”の **入学手続き** より、**入学手続要項**をダウンロードして、確認してください。

●入学時納付金 “マイページ”の **入学手続き** の案内に従って、所定の手続期間内に入学時納付金をお支払いください。入学申込金(入学金)を納入した時点で、本学の入学生としての地位を取得します。 なお、納入した入学時納付金および提出書類は、返還しません。但し、やむを得ず入学を辞退する場合には、2026年3月31日(火)15:00までに所定の手続きをした場合に限り、入学金を除いた授業料等納付金を返還します。

(単位：円)

〈2026年度〉		入学時納付金			秋学期納付金 (納期：9月)	備 考
		一括手続	分割手続			
			入学手続期間内	分割手続者 第二次手続期間内		
入学申込金（入学金）		190,000	190,000	—	—	入学時のみ。
学 費	授 業 料	420,000	—	420,000	420,000	年額 840,000 円。春・秋学期に分割して納入。
	教 育 充 実 費	140,000	—	140,000	140,000	年額 280,000 円。春・秋学期に分割して納入。
学生教育研究災害傷害保険		800	—	800	—	毎年春学期に納入。
委 託 徴 収 費	「学友会」会費 (全額学友会に交付)	20,000 (0)	—	20,000 (0)	—	入会金を含む（入学時のみ）。
	「同窓会」入会金 (全額同窓会に交付)	10,000 (0)	—	10,000 (0)	—	在学生は同窓会準会員となる。 卒業年次に本会費（30,000円）を納入。
	「父母の会」年会費 (全額父母の会に交付)	6,000	—	6,000	6,000	年額12,000円。春・秋学期に分割して納入。在学生 の父母又は父母以外の保証人のうち1名は会員となる。
合 計		786,800 (756,800)	190,000	596,800 (566,800)	566,000	初年度合計 1,352,800 (1,322,800)

※Q(課題探究)、自己推薦、課外活動推薦、卒業生子女・弟妹入学試験合格者は、一括手続に限ります。

※社会人、グローバル入学試験、編入学、再入学試験合格者は、一括手続・分割手続のどちらかを選択できます。

分割手続の場合、第二次手続期間は2026年1月13日(火)～1月16日(金)です。

※入学申込金は第二次手続完了時に入学金に充当されます。

※本学卒業者又は本学再入学者の学友会会費・同窓会入会金・合計については()内を適用します。

入学前の学習指導について

入学までの期間を活用し、本学に入学するための準備として入試制度によっては入学前教育を実施します。学科によって内容は異なり、費用負担がある場合もあります。詳細は「マイページ」の「入学前教育」又は、「入学手続き」の「提出書類・お知らせ」からご確認ください。

女子学生寮敬和館

敬和館は獨協大学前〈草加松原〉駅と獨協大学の中間にあり、大学・駅までそれぞれ徒歩3分の好立地にあります。個室によりプライバシーを重視しつつ、アットホームな交流空間を設けた教育寮です。食事は自炊で各階共用のラウンジでとり、炊事・洗濯は共用スペースを利用します。寮母が24時間常駐し、セキュリティも万全です。

募集人員は約70名。館費は年額624,000円（各学期に312,000円を納入）。館費には水道光熱費およびインターネット利用料が含まれています。居室にはバストイレ（セパレート型）・洗面台・クローゼット・ベッド（マットレス・寝具なし）・勉強机・エアコン・冷蔵庫を備えています。

詳細は学生課 TEL：048-946-1946にお問い合わせください。

マンション・アパートの紹介

獨協大学同窓会が学内（35周年記念館1階）において大学周辺のマンションやアパートなどを紹介します。家賃は実際の入居日からです。仲介手数料が非常に安く、物件には車にてご案内いたします。詳細は、同窓会アパート紹介（かおる不動産）までお問い合わせください。

営業日：11月22日・11月23日（入試日）

12・1月は火・金・土・日（冬季休業期間および大学入学共通テスト実施日は休業）

2月中旬～4月1日は木曜日を除き営業

4月火・金曜日

※営業日詳細はホームページでご確認ください。

営業時間：10:00～16:00

■問い合わせ先：獨協大学同窓会・獨協アパート紹介（株）かおる不動産
TEL：048-942-8811 メールアドレス：info@kaoru-dokkyo.com
URL：https://www.kaoru-dokkyo.com/



国の教育ローン（日本政策金融公庫 国民生活事業）

高校、大学等に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【融資額】学生1人あたり350万円以内

【金利】年2.85%（2025年6月時点）

※交通遺児家庭、母子家庭、父子家庭、世帯年収200万円（所得132万円）以内の方、又は扶養する子ども3人以上の世帯かつ世帯収入500万円（所得356万円）以内の方は年2.45%

【返済期間】20年以内

【取扱窓口】日本政策金融公庫 国民生活事業の各支店

詳しくは「国の教育ローンコールセンター」 TEL：0570-008656（ナビダイヤル）
又は TEL：03-5321-8656 までお問い合わせください。

インターネット出願の流れ

獨協大学の全ての入試制度が、インターネット出願です。

1

まずは、“マイページ”登録！

2025年9月24日(水)午前10時より登録開始

[出願から入学まで“マイページ”を利用します。]

STEP
1

事前準備

- (1) インターネットに接続されたパソコン、タブレット端末などを用意します。書類を印刷するため、プリンターが接続された端末から出願してください。
- (2) 必要書類（調査書等）は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元に用意しておきましょう。
- (3) メールアドレスは、メール受信可能な個人のアドレスを用意してください。出願に関する問い合わせから入学までのお知らせについてメールで行う場合もありますので、必ず志願者本人が確認できるメールアドレスで設定してください。

STEP
2

ガイダンスページへアクセス

こちらから必要書類の様式のダウンロード・印刷が可能です。

獨協大学 入試情報サイト



より、ガイダンスページへアクセスしてください。

STEP
3

メールアドレス登録（パソコンのメールアドレスを推奨）

ガイダンスページの上部、**マイページ** ボタンをクリックし、仮登録をしてください。入力されたメールアドレスに本登録用の URL が届きます。表示内容に従って本登録を行ってください。

携帯電話・スマートフォン等でパソコンからのメールを受信制限している場合は、送信元（**“マイページ”登録用**）@52school.com のドメイン、**[不備連絡用]** @stf.dokkyo.ac.jp のドメイン）からのメールを受信できるように設定してください。

※ 確認メールが迷惑メールフォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

STEP
4

個人情報の登録

本登録が完了すると、“マイページ”トップ画面が表示されるので、そこから「個人情報の登録」を行ってください。写真のアップロード(※)もこちらで行います（個人情報を事前に入力しないと出願ができません）。以上で、“マイページ”登録は完了です。次に、出願登録を行います。

※正面向き、肩から上、無帽、無背景、目元輪郭を隠していないもので、出願前3ヵ月以内に撮影したもの。カラー、白黒は問わない。高等学校の制服着用は任意。

2

出願登録

引き続き出願登録を行わない場合は、一旦ログアウトしてください。次回登録時にガイダンスページからマイページへログインして、出願登録を開始してください。

出願登録開始：2025年10月1日(水)午前10時～

“マイページ”の **出願登録** より、画面のガイドに従って下記の①②の順番に入力していきます。

①入試制度・区分 ②志願学部・学科などの選択

出願情報の入力完了すると、登録完了画面になります。この画面に表示される「申請番号」は出願内容の確認や問い合わせの際に必要なになりますので、必ずメモを取ってください。出願内容や申請番号は、“マイページ”の **出願確認** もしくは、出願登録完了後に届く「登録完了」メールでも確認できます。

次頁、**3** に続く



入学検定料(35,000円)の入金

入金が完了しないと、志願票の印刷ができません。

入学検定料入金後は、
出願に関わる
登録内容の変更ができません。

出願登録が完了したら、“マイページ”の **出願確認** より支払いサイトへ移動し、入金の手続きを行ってください。支払方法は下記の4種類があり、クレジットカードとネットバンキング以外で支払う場合は、決済番号が必要です。“マイページ”の **出願確認** で確認してください。

※ 入学検定料のほかに、別途払込サービス
利用料(1,100円)が必要です。

① クレジットカード ② ネットバンキング ③ コンビニエンスストア ④ 銀行 ATM (ペイジー)

※ 入金が完了すると、「入金完了」メールが送信されます。

ここで終わりではありません



出願書類の郵送

入金完了後、「宛名ラベル(A4サイズ)」を印刷して角形2号封筒(サイズ240mm×332mm)に貼り付け、必要な書類を入れて簡易書留・速達で郵送してください。出願書類については、下記を参照してください。“マイページ”の **出願確認** から書類の到着状況を確認できます(表示されるまで日数がかかる場合があります)。また、郵便局から発行される受領書を必ず保管し、「郵便追跡システム」で配達状況を確認してください。

郵送出願締切日
消印有効

最終日の出願は、時間に余裕を持って行ってください。また、土曜日に郵送する場合、取扱いができる郵便局が限られますので、ご注意ください。

詳しくはこちら!

郵送先

〒340-8585
埼玉県草加市学園町 1-1
獨協大学入試課 願書受付係 行

出願書類は入試制度毎に異なります。
「出願書類」のページにて確認をしてください。
自筆で記入する書類もありますので、早めに確認の上準備を行ってください。

- ☐ 志願票 [印刷 (入学検定料の入金完了後、印刷可)]
- ☐ 調査書、又はこれに準ずるもの
- ☐ 出願基準に該当する各種試験等の合格証明書、又は成績証明書 (外部検定試験を利用する学科の志願者のみ)
※コピー可。但し、パソコンで確認した成績をプリントアウトしたものは成績証明書として認められません(TOEICのデジタル公式認定証を除く)。
- ☐ その他本学が指定する書類
[指定様式/印刷の上、自筆で記入]

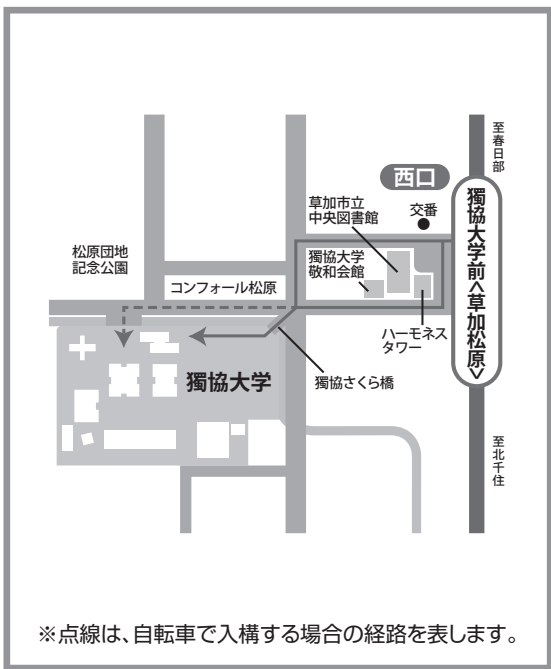


受験票の印刷

出願完了後、11月18日以降※に印刷が可能になります。
“マイページ”の **受験票印刷** より各自印刷してください。
記載内容を必ず確認し、試験当日に持参してください。
受験票は郵送されませんので、ご注意ください。

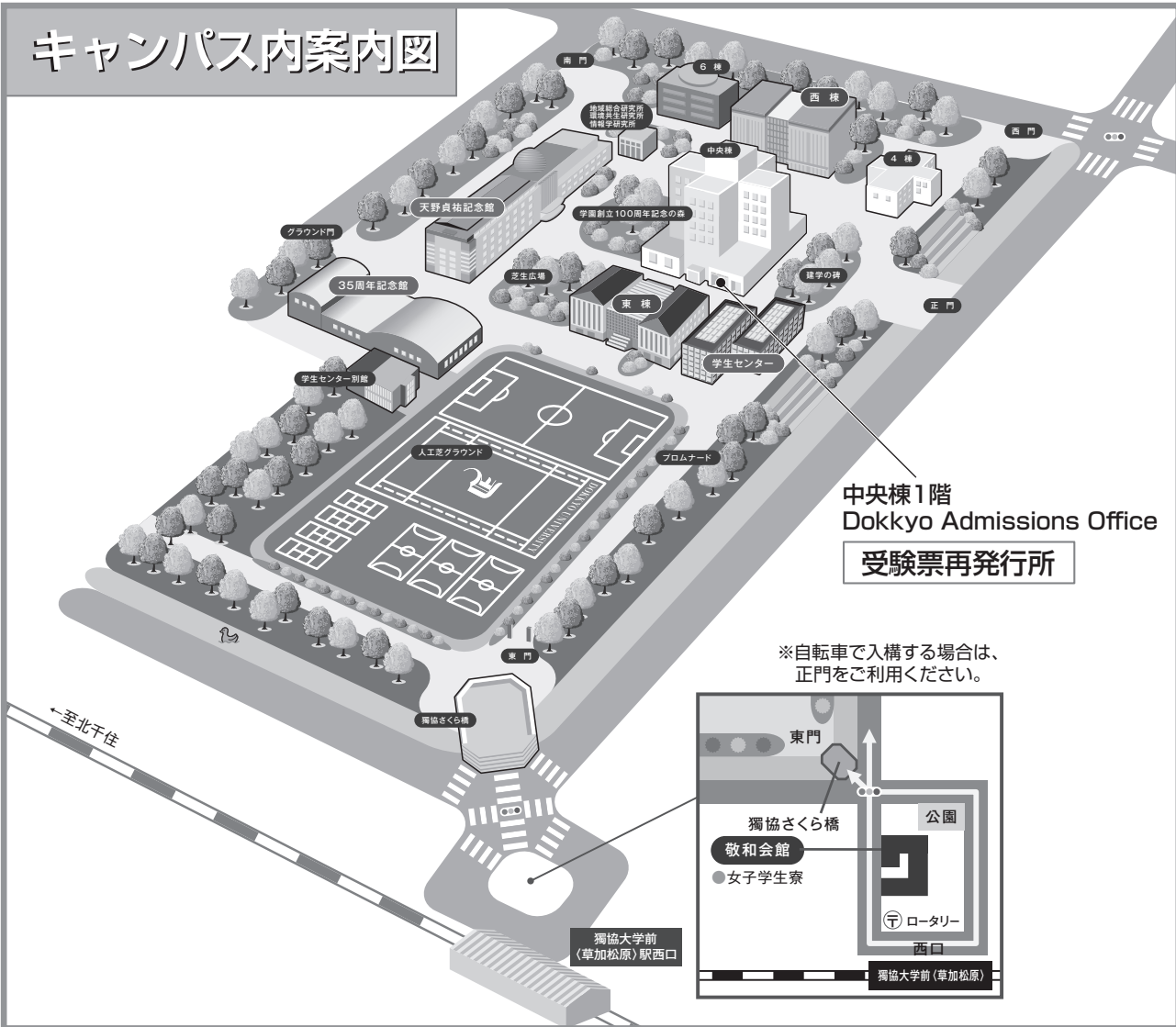
※ Q (課題探究)入試のみ10月21日以降

試験会場案内図



注意 ①「獨協大学前〈草加松原〉」は各駅停車のみ停車します。
②大学までの経路は事前に確認の上、試験当日は十分時間に余裕を持って来てください。

キャンパス内案内図



獨協大学の教育目的とアドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）

（教育目的）

教育基本法に則り学校教育法の定めるところに従って大学教育を施し、社会の要求する学術の理論および応用を研究、教授することによって人間を形成し、あわせて獨協学園の伝統である外国語教育を重視して今後の複雑な国内および国際情勢に対処できる実践的な独立の人格を育成することを目的とする。

（求める人物像）

本学では、本学および出願する各学部・学科の教育目的に共感し、次の学力・適性をもつ人物を求める。

- 高等学校段階の基礎的な知識・技能、思考力、判断力および表現力ならびに専門分野に必要な学力。
- 大学において各学部・学科の専門分野を学修するのに十分な語学あるいは各分野への適性。
- 各学部・学科の専門分野に関する知識や技能を身に付け、専門的なものの見方や考え方を学びたいという意欲や態度。
- 将来、国際的視野に立つ教養人として社会的に活躍する意欲と倫理観。

- 各学部・学科の3つのポリシーは大学ホームページに掲載しています。
<https://www.dokkyo.ac.jp/about/openinfo/policy/>

（入学者選抜方法）

外国語教育重視の観点から、英語などの外国語科目を重視した入試を行う。また、多彩な学生の受け入れを図るべく、一般入試をはじめとする様々な入試制度を設ける。



入学試験当日の公共交通機関の遅延について

入学試験当日に急な天候不良や、公共交通機関の乱れ・遅れが生じた場合は、試験開始時刻を繰り下げることがあります。試験当日に、試験の実施状況に変更が生じた場合は、大学ホームページにてお知らせいたします。

※直接、大学への電話での問い合わせはご遠慮ください。

入学試験実施における不測事態対応について

入学試験の際、震災等の不測事態により本学に受験者が長時間足止めされるような事態が生じた場合、構内に留まっている受験者を確認した後、受験番号を下記大学ホームページにてお知らせします。そのため、保護者、学費負担者の方などに、各自の受験番号を当日までに伝えておいてください。電話やメールによる個別のお問い合わせは、緊急通信の支障になるため、特に本学からの指示のない限りご遠慮ください。

獨協大学 入試情報サイト <https://nyushi.dokkyo.ac.jp/>



獨協大学 入試課

〒340-8585 埼玉県草加市学園町1番1号

TEL 048-946-1900(直通) FAX 048-943-1320

9:00～17:00(月～金)

9:00～12:00(土)(日曜、祝祭日は休業)

問い合わせは受験者本人が行ってください



獨協大学は、公益財団法人大学基準協会による大学評価を受審し、「大学基準に適合している」と認定されました。認証の有効期間は、2028年度(2029年3月31日)までです。